

H03J 同調共振回路；選択共振回路（測定用指示装置 G01D；測定，試験 G01R；遠隔制御一般 G05,G08；発振器の自動制御または安定化 H03L）

注

このサブクラスは、同調と他の機能の結合した制御、例、同調の制御と音量と制御との結合、局部発振器の制御と付加的共振回路の制御との結合も含めて、同調の制御も包含する。[3]

サブクラス内の索引

| | |
|--|---|
| 同調 | |
| 連続 | 3/00 |
| 非連続 | 5/00 |
| 自動周波数制御 | 7/00 |
| 遠隔制御 | 9/00 |
| 自動周波数掃引 | 7/00 |
| 細部 | 1/00 |
| 1/00 | 共振回路一般の調整、駆動、指示または機械的制御装置の細部（機械要素一般 F16；軸とつまみの結合 F16D）[3] |
| A | UHF チューナ - の構造 |
| B | 測定調整 |
| Z | その他のもの |
| 1/02 | ・指示装置 |
| A | ダイヤル表示 |
| B | 指針 |
| C | 可聴音による表示 |
| Z | その他のもの |
| 1/04 | ・光学的指示手段をもつもの |
| A | ダイヤル照明 |
| B | 複数の発光素子によるもの |
| C | ・数字，文字表示 |
| D | 発光指針 |
| E | CRT 上への表示 |
| Z | その他のもの |
| 1/06 | ・駆動または調整装置；他の駆動または調整装置と結合したもの，例、利得制御についてのもの |
| A | ネジ駆動 |
| B | カム，リンク駆動 |
| Z | その他のもの |
| グル - プ 1/14,1/16 はグル - プ 1/08 から 1/12 に優先する。 | |
| 1/08 | ・歯車駆動；ウォーム駆動 |
| A | 歯車駆動 |
| Z | その他のもの |
| 1/10 | ・ロ - プ駆動；鎖駆動 |
| A | ダイヤルドラム |
| B | ガイドロ - ラ，ロ - プガイド |
| Z | その他のもの |
| 1/12 | ・摩擦駆動 |
| 1/14 | ・微同調および粗同調のための特殊装置 |
| A | 歯車式 |
| B | プラネタリ・パ - ニヤ式 |
| C | カム，カム溝によるもの |
| D | ダイヤルロ - プ式 |
| Z | その他のもの |
| 1/16 | ・2 以上の作用を独立して行なう単一制御手段 |
| 1/18 | ・補助動力による制御 |
| 1/20 | ・制御電流がスイッチされている間，補助動力がスイッチされているもの |

| | |
|------|--|
| 1/22 | ・制御パルスによって動作する節動装置をもつもの |
| 3/00 | 連続同調（H03J7/00,H03J9/00 が優先；バンドスプレッド以外の連続同調および非連続同調の組み合わせ H03J5/00）[3] |
| 3/02 | ・細部 |
| 3/04 | ・温度等の物理量の変化に対する補償装置（周囲条件の自動制御 G05D） |
| 3/06 | ・1 または複数の同調範囲にわたり帯域幅または利得一定を得る装置（自動利得制御 H03G） |
| 3/08 | ・同調操作と同時に別の媒介変数を変化させるもの，例、帯域フィルタの結合 |
| 3/10 | ・微同調用回路装置，例、バンドスプレッド |
| 3/12 | ・正しい同調を指示するための電氣的に操作される装置 |
| 3/14 | ・可視指示，例、マジックアイ |
| A | メ - タ式 |
| Z | その他のもの |
| 3/16 | ・リアクタンス素子を移動させない同調，例、透磁率の変化によるもの |
| 3/18 | ・可変リアクタンスを擬似する電子管または半導体装置によるもの |
| 3/20 | ・インダクタンスのみまたはキャパシタンスのみの変化による単一共振回路の連続同調 |
| 3/22 | ・インダクタンスおよびキャパシタンスの同時変化による単一共振回路の連続同調 |
| 3/24 | ・ほぼ同一周波数に同調されている複数個の共振回路の同時連続同調，例、単一つまみ同調用 |
| 3/26 | ・各回路が帯域ろ波器を形成するように結合されているもの |
| 3/28 | ・同調範囲にわたり同調周波数の差が一定である複数個の共振回路の同時連続同調 |
| 3/30 | ・可変誘導素子に関するトラッキングを確実にするための装置 |
| 3/32 | ・可変コンデンサに関するトラッキングを確実にするための装置 |
| 5/00 | 非連続同調；所定周波数の選択；1 またはそれ以上の帯域における連続同調の有無に関係のない周波数帯域の選択，例、押ボタン同調，ターレットチューナ（H03J7/00,H03J9/00 が優先；バンドスプレッド用 H03J3/10）[3] |
| A | 一般 |
| B | 機構部 |
| C | ・操作部，例、選局ボタン，選局つまみ |
| D | 組立，取付〔表示部の取付は除く〕 |
| E | 接続 |
| F | 調整，補正 |
| G | 表示〔取付を含む〕 |
| H | ・チャンネル，バンド，放送局名の表示 |
| J | ・表示ディスク，表示ドラムによるもの |
| K | ・示名片，フィルム，テープによるもの |
| L | ・表示管，多数光点によるもの |
| M | ・状態表示 |
| N | ・同調状態 |
| P | ・プリセット状態 |
| Q | ・選局状態 |

| | | | | |
|------|---|---|------|---|
| | R | 照明 | 5/18 | ・・・電磁石により別々に作動する多数の位置決定手段によって定められる整定 |
| | S | ・表示板に対するもの | | |
| | V | リモコン〔主は、H04Q9/00〕 | 5/20 | ・・・同じまたは他の補助動力によって異なる各位置に調整できる第2の手段により作動する多数の位置決定手段によって定められる整定 |
| | U | 電源 | | |
| | W | 誤動作防止, 誤操作防止, 安全化対策 | | |
| 5/02 | Z | その他のもの ・多数の所定整定をもちそれらの整定のうちの所望の1つに調整可能な1個の可変同調素子をもつもの | 5/22 | ・・・同調素子を所望の整定に直接調整する多数の別々に作動する駆動手段によって定められる整定 |
| | A | 電気的可変インピ・ダンス素子, 例・電圧可変リアクティブ・ダイオード, を用いる非連続同調 | 5/24 | ・あらかじめ同調されている多数の同調回路または選択的に回路に投入される多数の同調素子をもつもの, 例・波長帯選択用, テレビジョンチャンネル選択用 (スイッチ一般 H01H) |
| | C | ・プリセット値の組の中から対応するアナログ値を選択するもの | | A 一般 |
| | D | ・・・スイッチで選択するもの | | B 専らバンド選択に用いられるもの |
| | E | ・・・カウンタ, シフトレジスタで選択するもの | | C ・電気的手段を用いるもの |
| | F | ・・・スキップが可能なもの | | D ・電子的手段を用いるもの |
| | G | ・プリセット値の組の中から対応するデジタル値を選択するもの | | E ・電気機械的手段を用いるもの |
| | H | ・・・デジタル値が DA 変換器に送られるもの | 5/26 | Z その他のもの |
| | J | ・・・デジタル値が不揮発メモリに保持されているもの | 5/28 | ・・・手動操作によるもの |
| | K | ・・・デジタル値が PLL における分周器のプリセットに使用されるもの | 5/30 | ・・・回転軸に直角な一平面上に配列された接点群をもつ回転部分に支持された同調回路または同調素子 |
| | L | ・・・デジタル値が不揮発メモリに保持されているもの | 5/32 | ・・・回転軸に平行な各線上に配列された接点群をもつ回転部分に支持された同調回路または同調素子 |
| | M | ・・・スキップが可能なもの | | ・・・押ボタンによって選択される固定同調回路または同調素子 |
| | N | ・・・メモリへのプリセット値の書込み | | A 切換えスイッチによるもの |
| | Z | その他のもの | | B 1 鈕 2 選局部材によるもの |
| 5/04 | | ・・・手動操作によるもの | 7/00 | Z その他のもの 自動周波数制御; 全帯域にわたる自動周波数掃引 [3] |
| 5/06 | | ・・・スナップアクションを有する単一の索引付与手段によって定められる整定 | 7/02 | ・自動周波数制御 (H03J7/18 が優先; テレビジョン受像機用自動同調制御 H04N5/50) [3] |
| 5/08 | | ・・・別々に作動する多数の位置決定手段によって定められる整定 | 7/04 | ・・・周波数制御が非機械的調整素子の電気特性の変化によって達成されるもの, または周波数制御素子の性質が重要でないもの [3] |
| | A | 個別選局部材〔鈕, 腕金, 規定板〕 | | ・・・計数器または周波数分割器を用いるもの [3] |
| | B | 同調調整部〔クラッチ, 調整軸, 歯車等〕 | 7/06 | ・・・バラクタ, すなわち電圧可変リアクティブダイオードを用いるもの (H03J7/06 が優先) [3] |
| | D | 表示機構 | 7/08 | ・・・自動周波数制御感度の修正または自動周波数制御操作の直線化 [3] |
| | E | 共通選局部材〔転動機, コアスライド, 横動カム板, コアストローク調整〕 | 7/10 | ・・・自動周波数制御電圧と安定化されたバラクタ供給電圧との結合 [3] |
| | F | スイッチに特徴のあるもの | 7/12 | ・・・誘導鉄心内の磁束を制御するもの (H03J7/06 が優先) [3] |
| | G | 抵抗, コンデンサ等の取付けに特徴のあるもの | 7/14 | ・・・周波数制御が機械的手段によって達成されるもの, 例・モータによるもの [3] |
| | H | 複転動機, 複規定板を有するもの | | |
| | J | 鈕ネジ機でプリセットするもの | 7/16 | |
| | Z | その他のもの | | |
| 5/10 | | ・・・所望の位置に調整できる共通支持体上に実装された多数の位置決定手段によって定められる整定であって, 相異なる位置決定手段が各位置において動作状態にあるもの | 7/18 | ・全帯域にわたる自動周波数掃引 [3] |
| | | | 7/20 | ・・・掃引が非機械的調整素子の電気特性の変化によって達成されるもの [3] |
| 5/12 | | ・・・同調素子を所望の整定に直接調整する別々に作動した多数の駆動手段によって定められる整定 | 7/22 | ・・・自動周波数制御回路が掃引動作停止後に動作状態となるもの (H03J7/24 が優先) [3] |
| 5/14 | | ・・・補助動力によって働かされるもの | 7/24 | ・・・バラクタ, すなわち電圧可変リアクティブダイオードを用いるもの (H03J7/28 が優先) [3] |
| 5/16 | | ・・・手動により別々に作動する多数の位置決定手段によって定められる整定 | 7/26 | ・・・自動周波数制御回路が掃引動作停止後に動作状態となるもの [3] |
| | | | 7/28 | ・・・計数器または周波数分割器を用いるもの [3] |

-
- | | |
|------|--|
| 7/30 | ・・ 掃引が機械的手段によって達成されるもの , 例 . モ - タ - によるもの [3] |
| 7/32 | ・・ 受信周波数の一斉表示 , 例 . パノラマ受信機 [3] |
| 9/00 | 同調回路の遠隔制御 ; 同調の遠隔制御と他の機能 , 例 . 輝度 , 増巾 , とを結合したもの (機械的遠隔制御装置 H03J1/00) [3] |
| 9/02 | ・ 無線によるもの ; 近接電磁界によるもの [3] |
| 9/04 | ・ 超音波 , 音波 , または亜音波によるもの [3] |
| 9/06 | ・ 無線周波以外の電磁波 , 例 . 光 , によるもの [3] |

